

はじめに

近年、交通事故による死者数は減少傾向にあるものの、事故発生件数は依然として増加傾向にある。このような中、道路の安全性を高めるために、全国で様々な事故抑止対策（以下、「対策」という）が実施されている。しかし、対策を実施しても、必ずしも事故減少に至っていないケースもある。この理由として、実施した対策が事故の要因に必ずしも十分対応したものとなっていないことが考えられる。

本資料は、事故多発地点における事故要因の分析、対策の事例を収集し、道路特性や事故類型毎に、事故要因ならびにそれに対応した対策について分析・検討し、事故要因の分析から対策立案までの過程を整理し、道路特性毎、事故要因毎にこれまでに検討された主要な対策ならびにその他有効と考えられる対策について体系的にとりまとめている。実際に現場で対策を実施する担当者が、本資料を参考として、今後の対策をより効果的、効率的に実施されることを期待している。